

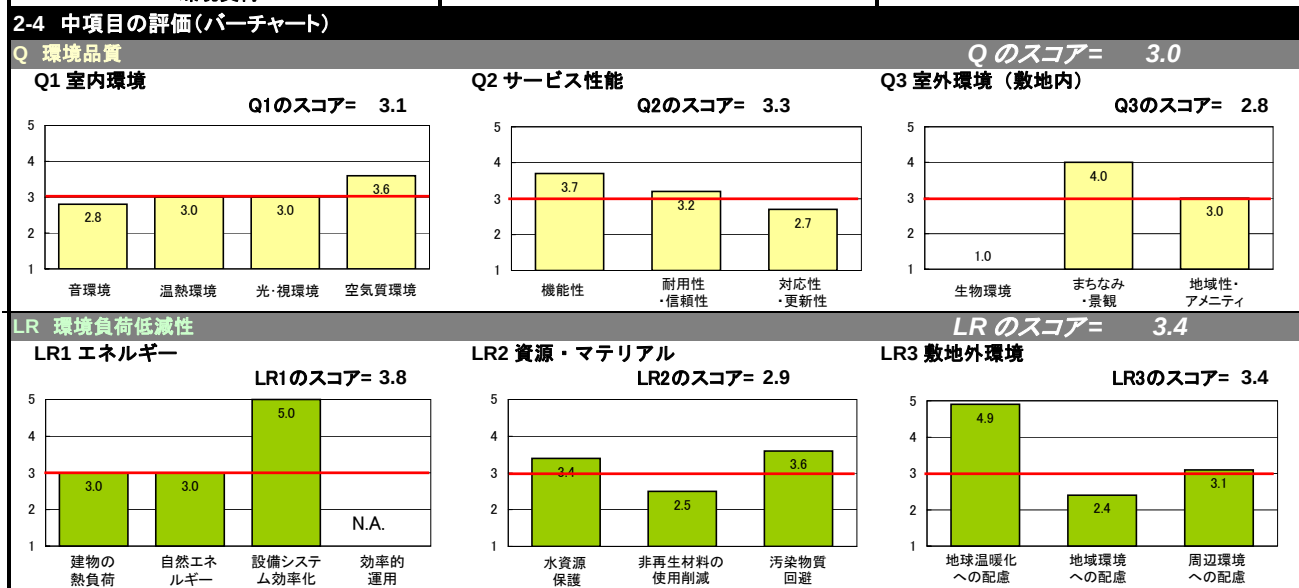
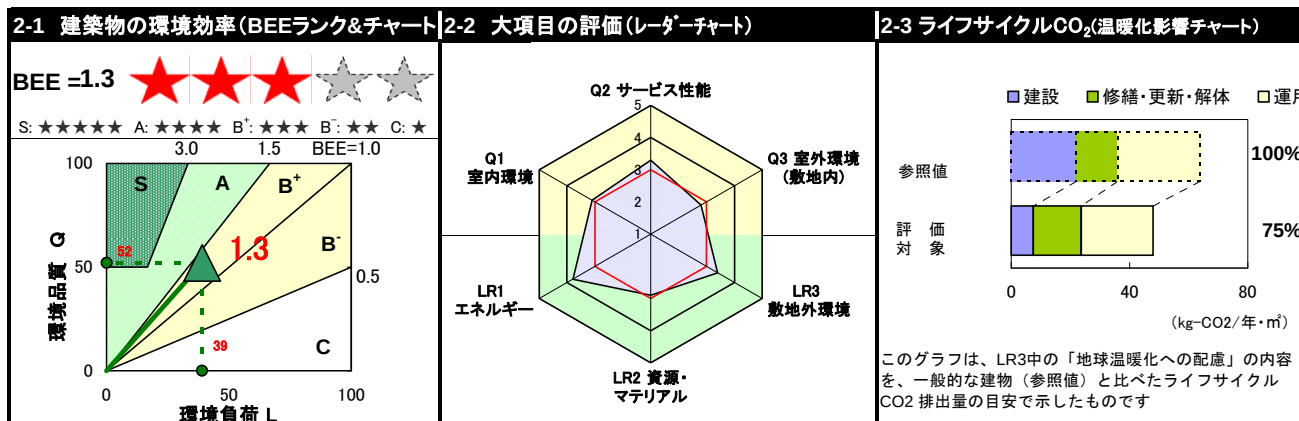


新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)イーグルコート烏丸蛸薬師	階数	地上11F、地下0階
建設地	京都府京都市	構造	RC造
用途地域	準防火地域	平均居住人員	3人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年3月 予定	評価の実施日	2011年3月10日
敷地面積	486 m ²	作成者	
建築面積	354 m ²	確認日	
延床面積	2,987 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
京都の町並みに配慮した外観や内観を提案。		複層ガラスを使用し、断熱性と気密性を向上させている。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
エントランスホールに空調機を設置。	バリアフリー新法の建築物移動円滑化誘導基準を満たしている。	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	接着剤等にF☆☆☆☆を多く使用している。	屋外広告物がないため、光害が少ない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■「Q: Quality (建築物の環境品質)」、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい